様式第１号（第８条、第９条関係）

事業者行動計画書 ~~（変更計画書）~~

2021年　7月　15日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所　（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

滋賀県湖南市日枝町3番2

氏名　（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

株式会社　山崎機械製作所

代表取締役　井上　寿一

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（第20条第３項　・　~~第20条第４項~~　~~第22条第１項~~　・　~~第22条第２項において準用する同条例第20条第４項~~）の規定に基づき、事業者行動計画を 策定 ~~（変更）~~ したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）	株式会社　山崎機械製作所　　代表取締役　井上　寿一
事業者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	滋賀県湖南市日枝町3番2

１　事業所の概要

事業所の名称	株式会社　山崎機械製作所　本社工場					
事業所の所在地	滋賀県湖南市日枝町3番2					
主たる事業	細分類番号	2	2	5	4	鍛工品製造業
該当する事業者の要件	☑ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500ｷﾛﾘｯﾄﾙ以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 任意提出事業者					

２　計画の内容

計画の内容	別添のとおり

注　用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第１号

（第１面）

１　計画期間

計　画　期　間	2021　年度　～　2023　年度

２　低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

別紙1（環境方針）　参照

３　低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制

別紙2（山崎機械製作所の環境組織図）、及び別紙3（環境経営に関する役割分担表）　参照

備考　　組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

環 境 経 営 方 針

● 基本理念

株式会社山崎機械製作所は建設機械、産業機械等、様々な分野において各種鍛造製品及び機械加工品の製造販売を行っております。「製造分野において永続的に利用価値を提供し、貢献を通じて社会の発展に寄与する。」という経営理念を受け、「鍛造と機械加工の BEST MIX」という企業コンセプトで事業展開を図り、日本の物作りの一翼を担うことをもって、社会の発展に寄与するよう活動しております。

本社工場の活動する滋賀県には近畿の水源である琵琶湖が在り、室戸工場の活動する高知県には多くの自然と海が残されております。改めて自然保護の重要性を感じ、また環境保全活動を通じて、近隣住民との共存共栄を図ることも重要な課題であります。
そのような環境保護精神を理念とし、以下の方針を定めます。

● 活動指針

1. 当社の事業活動による環境影響を把握し、環境に配慮した環境経営を推進します。
2. 環境関連法令及びその他の要求事項の遵守は勿論、環境改善計画に基づき、計画的、継続的な改善及び汚染の防止活動を推進します。
3. 以下の項目に対して、具体的な目的、目標を設定し、社員全員で取り組みます。
   ① 環境負荷低減に重点を置き、省エネルギー化、省資源化を図ります。
   ② 品質の改善を推進し、職場のムリ・ムダ・ムラの排除に努めます。
   ③ ３Ｒ活動を意識し、廃棄物の削減を目指します。
   ④ 化学物質管理の充実を図るとともに、有害な可能性のある化学物質は継続的に削減・代替に努め、可能な限り使用を中止します。
4. すべての従業員がこの方針内容を理解し、環境改善活動に取り組めるよう教育と啓発を推進し、持続可能な資源の活用、気候変動の緩和や気候変動への対応、生物多様性及び生態系の保護をめざします。
5. この環境方針はホームページ等で公開し、社外にも広く公開させて頂きます。

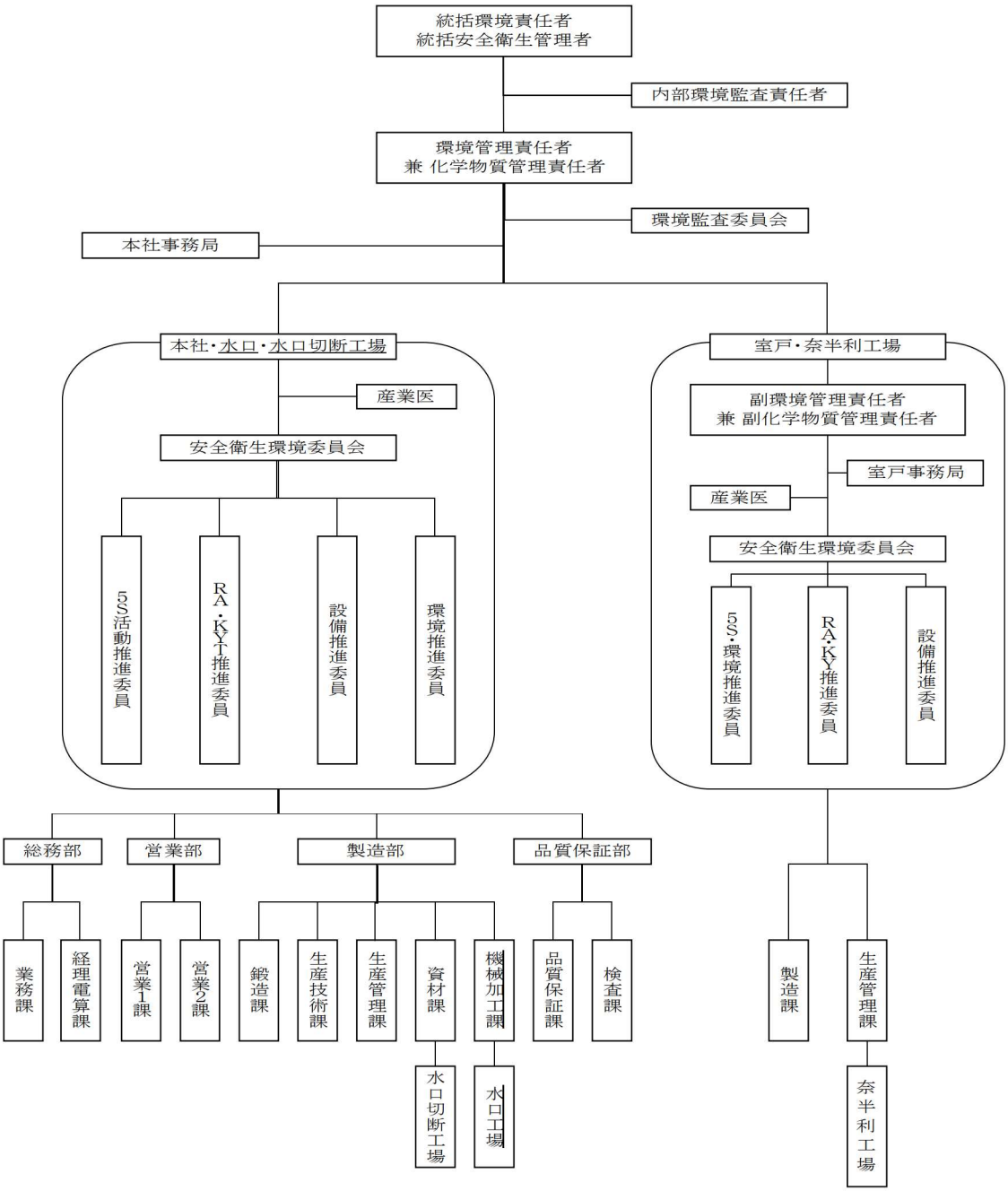
株式会社　山崎機械製作所
常務取締役工場長
青木隆宜

制定　2006 年 10 月　2 日
改定　2020 年　2 月 17 日

4章　組織の状況

4.1　組織及びその状況の理解

4.1.1　山崎機械製作所の環境組織図



環境経営に関する役割分担表		改訂	日付	記事	承認	照査	作成
		8	2016/12/26	2016年度確認	工場長 '21/1/15		業務 '21/1/15
		9	2017/12/27	2017年度確認			
		10	2018/12/27	2018年度確認			
	管理番号	11	2020/1/15	2019年度確認			
	ECO-S001	12	2021/1/15	2020年度確認			

部門 ・ 責任者		役割、責任及び権限
工場長		・システム及び運用の最高責任者 ・環境方針の制定、重点環境管理項目、目的、目標の承認 ・環境経営システムの承認、及び見直し ・環境管理責任者、化学物質管理責任者、内部環境監査員の任命及び事務局の任命 ・経営資源の準備
環境監査委員会		・内部環境監査チームの編成 ・環境経営システム及びその見直しに関する審議
環境安全衛生委員会		・環境方針、目的、目標の審議 ・環境経営システム及びその見直しに関する審議 ・環境経営に関するその他の重要事項の審議
環境管理責任者		・環境経営システムの構築、運用、維持の管理 ・法的届出の実施、順守評価の総括 ・全体的な環境経営システム関連文書の作成、周知及び承認 ・環境緊急事態発生時の対処の統括 ・内部情報伝達及び外部情報伝達の推進 ・環境経営システム登録文書の承認 ・経営者への環境経営システムの実績報告 ・事務局業務統括
化学物質管理責任者		・化学物質管理システムの確立、実施、維持・改善 ・化学物質管理に係わる全社統括と活動の推進 ・経営者への化学物質管理システムの実績報告 ・化学物質管理におけるリスクの管理
事務局		・環境管理責任者及び化学物質管理責任者の業務補助、支援 ・法的及びその他の要求事項一覧表のまとめ ・全体的な環境経営システム及び化学物質管理関連文書の作成、周知、配布、廃棄及び維持 ・各部門の環境安全衛生及び化学物質管理教育、訓練の支援及び実施 ・生産品及び購入品規制物質管理表の管理、保管 ・化学物質情報の管理、保管 ・環境安全衛生委員会の運営事務
各部署	部長	・自部門の環境管理業務の実行責任者 ・環境緊急事態発生時の部署内の統括 ・自部門の環境教育、訓練及び能力認定の承認
	次長 課長 （ 又は代行者 ）	・自部門の環境管理業務の立案、作成 ・自部門の環境教育、訓練及び能力認定の実施 ・自部門の環境管理業務の運用、進捗管理 ・環境緊急事態発生時の対処指示 ・経営者による見直しに際しての自部門の実績報告 ・各種廃棄物管理
内部監査員		・監査計画の作成 ・監査の実施 ・監査報告書の作成、経営層への報告 ・問題点に対する是正処置、予防処置のフォロー
鍛造課		・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動 ・グリーン購買の推進 ・電気使用量・ガス使用量の削減活動進捗管理

部門 ・ 責任者	役割、責任及び権限
生産技術課	・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動 ・グリーン購買の推進 ・事務用品の節約活動の進捗管理
生産管理課	・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動 ・グリーン購買の推進 ・リサイクル率向上の為の推進活動の進捗管理
加工課 （水口工場）	・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動 ・グリーン購買の推進 ・リサイクル率向上の為の推進活動の進捗管理
品質保証部	・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動 ・グリーン購買の推進 ・不良品の発生削減活動の進捗管理
資材課 （水口切断工場）	・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動 ・グリーン購買の推進 ・リサイクル率向上の為の推進活動の進捗管理
営業部	・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動 ・グリーン購買の推進 ・取引先要求の把握と社内への周知 ・緊急事態発生時の取引先への対応
経理電算課	・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動 ・グリーン購買の推進 ・用紙使用量の削減活動の進捗管理
総務部業務課	・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動、本社・室戸工場の安全共通化 ・グリーン購買の推進 ・フォークリフト使用燃料の削減活動の進捗管理 ・緊急事態発生時の社内対応
室戸工場 （奈半利工場含む）	・自部門の実施計画の策定及び進捗管理 ・自部門の教育・訓練の実施 ・休業災害ゼロ宣言の安全活動 ・グリーン購買の推進 ・自部門の電気使用量・重油使用量の削減活動進捗管理 ・自部門の不良品の発生削減活動の進捗管理 ・自部門の用紙使用量の削減活動の進捗管理 ・緊急事態発生時の社内対応

４　これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

◆鍛造加熱炉に関する省エネルギー施策
・燃料転換→A重油から都市ガスへ変更
・リジェネバーナー（廃熱回収）の採用
・炉圧制御
・都市ガス化に伴う低空気比燃焼化
・炉体の軽量化（セラミックファイバーの使用）
・加熱炉ブロワー電源に、低圧進相コンデンサを接続し、工場内配電損失を低減化
・老朽化した加熱炉を高効率・省エネルギーな物へ更新

◆圧縮空気に関する省エネルギー施策
・コンプレッサーのロード台数制御圧力調整による機器の負荷軽減
・エアーレシーバータンク　8㎥×7基　の増設により、コンプレッサーの運転平準化による稼働台数の削減
・製造設備のエアシリンダー交換によるピストン運動のエア漏れ抑制によりコンプレッサーの負荷低減化
・コンプレッサー更新時、インバータータイプを採用し省電力化

◆熱処理炉に関する省エネルギー施策
・単燃焼バーナーをレキュバーナーに更新し、廃熱を回収

◆空調に関する省エネルギー施策
・工場内空調配管をライン毎に分離化し、休止ラインへの空調供給制御の実施
・工場内空調機を省エネタイプに変更し、冷却効率アップと省エネを実施
・事務所空調機をガスヒートポンプ式へ更新
・事務所棟の冷暖房設定温度管理及び不要間引きの励行
・事務所棟への二重サッシ、二重出入口、断熱材の増設等による空調ロス低減化
・ゴーヤカーテンによる断熱

◆照明に関する省エネルギー施策
・工場内水銀灯をメタルハライドランプやLEDに変更
・事務所棟内にHf蛍光灯を採用後、再度LEDに変更
・LED外灯の採用

◆その他
・事務用機器の省電力モード設定の実施
・パトロールによる不要エネルギーチェックの実施
・電気デマンドモニタを導入し、デンマンド監視による電力使用の抑制活動
・営業車にハイブリッドカーを導入
・可燃廃棄物の細分別化によるリサイクル活動の推進
・金型加工設備に更新による省エネ化
・フォークリフトの更新による燃料消費量の低減及びバッテリー車の採用
・会議資料のペーパーレス化

５　自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

（１）エネルギー起源CO_2排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実　施 スケジュール
1	運用改善対策	コンプレッサーの効率使用による節電（間引き運転）	2021年度～ 2023年度
2	運用改善対策	コンプレッサーのインバーター機と非インバーター機を併用し、使用電力の平準化	2021年度～ 2023年度
3	設備導入対策	老朽化した工場内空調機を高効率な物へ更新	2021年5月
4	設備導入対策	工場内の水銀灯を適宜LED化	2021年度～ 2023年度
5	設備導入対策	老朽化したコンプレッサーを高効率な物へ更新	2021年度～ 2023年度
6			
7			
8			

（２）エネルギー起源CO_2以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	取組の内容	実　施 スケジュール
1			
2			
3			

（３）上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

◆目標

原単位　＝　$\frac{\text{エネルギー使用量（原油換算キロリットル）}}{\text{生産量（ton）}}$　　で毎年 1% 削減

◆目標設定の考え方

温室効果ガス排出量は、工場稼働状況及び製品生産量が大きく影響する為、生産量ベースを考慮し、設定しています。

公表対象　　**その他取組**

（第５面）

７　その他の低炭素社会づくりに向けた取組

	取組項目	取組の内容および当該取組により達成しようとする目標	実　施 スケジュール
1	3Rの推進	廃棄物の分別、再利用化を促進している。 アルミ缶は福祉施設に寄付をし、工場で使うウエスも衣服のカット材を福祉施設より購入している。 木製パレットの破損材を近くのゴルフ場の温水器燃料として再利用してもらっている。	継続実施中
2	森林保全	木製パレットはPEFC-CoC認証済み木材を使用したものを購入。	継続実施中
3	事務用品のｸﾞﾘｰﾝ購入の促進	事務用品のｸﾞﾘｰﾝ購入の促進	継続実施中
4	改善活動の推進	TQM活動の推進	新型コロナウイルスが終息し、小集団活動が可能になり次第、再開
5	改善活動の推進	改善提案活動の推進	継続実施中
6	不適合の削減	当日生産する製品の過去不具合を毎朝周知したり、品質会議を行ったりすることで不適合金額率を低減	継続実施中
7			
8			